

JFA 第 24 回全日本フットサル選手権大会埼玉県大会 大会要項

1. 名 称	JFA 第 24 回全日本フットサル選手権大会埼玉県大会
2. 主 催	公益財団法人 埼玉県サッカー協会
3. 主 管	公益財団法人 埼玉県サッカー協会フットサル委員会
4. 協 力	埼玉県フットサル連盟
5. 開催日	2018 年 9 月 15 日（土）～11 月 24 日（土）
6. 会 場	宮代町総合体育館、幸手市民文化体育館、富士見市立市民総合体育館、 庄和体育館、彩の国くまがやドーム体育館 ※別紙組合せ参照

7. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- (2) 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- (3) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (4) チーム活動拠点が埼玉県にあること。
- (5) 日本協会認定のフットサル4級以上の審判員を必ず2名以上帯同していること。
- (6) 傷害保険（スポーツ安全保険等）に加入していること。

8. 参加チーム

参加チームは、36チームとする。

9. 大会形式

ノックアウト方式（トーナメント戦）で行う。

10. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

11. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ
原則として40m×20mとする。
- (2) ボール
試合球は、日本協会検定球とし、埼玉県フットサル連盟（以下、「本連盟」とする。）の指定球を使用する。
- (3) 競技者の数
 - ①競技者の数は、5名。
 - ②交代要員の数は、9名以内とする
 - ③ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数は、2名以内とする。

(4) チーム役員の数

チーム役員数は、5名以内とする（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。）

(5) 競技者の用具

①ユニフォーム

- (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (エ) ゴールキーパーがトラウザー（スウェット）を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色・同デザインのものとする。
- (オ) タイツの使用は認めない。
- (カ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (キ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。
1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (ク) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (ケ) Fリーグチームのユニフォームについては、Fリーグユニフォーム規定に準じる。
- (コ) その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会の「ユニフォーム規程」による。ただし、2016年4月1日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋

- ・ GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
- ・ 両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cmから8cmに変更）
- ・ 同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

- (ケ) ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、参加申込締切日以降の変更は認めない。

②靴

靴底は接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。（靴底が着色されたものは使用できない。）

③ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

40分間（前後半各20分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

PK方式により勝敗を決定する。なお、決勝戦のみ、10分間（前後半各5分間）の延長戦ののち、PK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(8) 一方のチームの責に帰すべき事由により試合を行うことが不能、または中止となった場合（不戦敗等）には、その帰責事由によるチームは、0対5で敗戦したものとみなす。

12. 懲 罰

- (1) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、日本協会の「懲罰規程」に則り、公益財団法人埼玉県サッカー協会（以下、「県協会」とする。）フットサル委員会委員長が決定する。

13. 参加申込

- (1) 本大会参加申込書に必要事項を記入し、プライバシーポリシー同意書とともに下記事務局にメール送信をすること。
※件名は【全日本選手権2018 参加申込】と必ずすること。
- (2) 本大会においては、1チームあたり30名（選手25名以内、役員5名以内）を上限とする。
- (3) 申込締切日は2018年8月31日（金）18:00までとする。 ※データ送信も含む。
- (4) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

14. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証または写し（写真が登録されたもの）を、試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は試合に出場できない。

15. 参加費

1チーム 37,000円とする。

※ 出場決定後、8月31日（金）までに次の振込先に振込をお願いします。

なお、振込手数料は、ご負担願います。

※ 振込人名は、必ず「チーム名」をお願いします。

銀行名 : 埼玉りそな銀行 鶴ヶ島支店

口座番号 : 普通預金 4503219

口座名義 : 埼玉県サッカー協会 フットサル委員会 宮崎剛雄

16. 組 合 せ

下記の日時に開催される代表者会議にて抽選を行う。

代表者会議 : 平成30年8月5日15時00分～ 幸手市民文化体育館

17. シード権

昨年度ベスト4の成績チームは、準々決勝から出場するものとする。

18. 表彰

優勝、準優勝チームを表彰する。

19. 関東大会出場

本大会の優勝チームは、関東大会への出場の権利と義務を有する。

開催日：2019年1月12日、13日、及び19日

会場：茨城県笠松体育館、茨城県水海道体育館

20. 審判員およびオフィシャル

(1) 審判員については、準々決勝から県協会審判委員会より派遣されるものとし、それまでは参加チームの帯同審判員で行う。

(2) オフィシャルについては、事前に割り当てられた参加チームで責任をもって行う。

21. マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを以下のとおり行う。

①各試合60分前に会場本部にて実施する。

②ユニフォーム（正・副）、メンバー用紙、選手証、ビブスを持参する。

22. 負傷等対応

競技中の疾病、傷病等の手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において処置をすること。

23. その他

(1) 参加チームと選手及び役員は、日本協会の基本規程、及び付属する諸規程（ユニフォーム程等）を順守しなければならない。

(2) 本大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、県協会フットサル委員会で、その選手、役員、またはチームの処分を決定する。

(3) 本大会の試合に関する放映・動画・写真の権利は、全て県協会フットサル委員会に帰属する。また、肖像権等の使用は、前記フットサル委員会の承認を必要とする。

(4) 本大会要項に規定されていない事項については、県協会フットサル委員会にて協議の上決定する。

24. 参加申込先/問合せ先

事務局：小林 大展

E-mail：saitamaff_jim@yahoo.co.jp